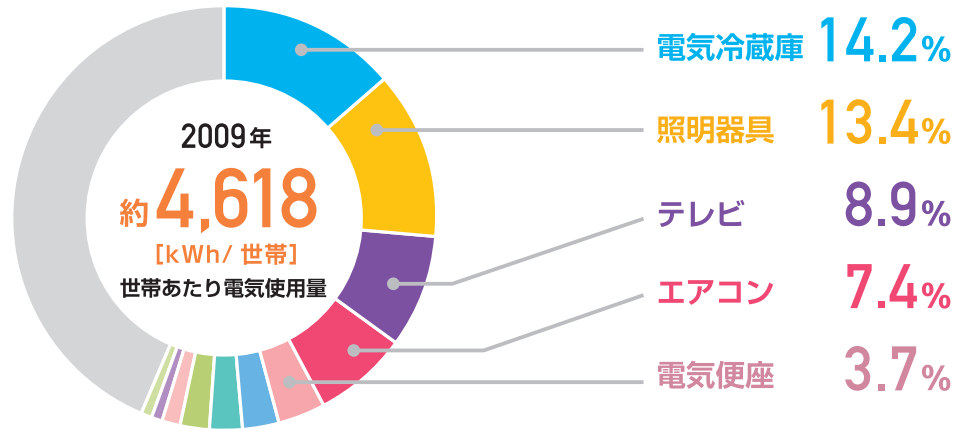


省エネ機器に買換えると電気代がお得！

省エネ家電ではじめようエコライフ

●消費電力量の多い家電を知ろう

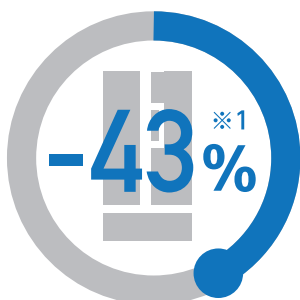
消費電力の多い家電を買換えると、省エネ効果も高くなります



出典：資源エネルギー庁 平成21年度 民生部門エネルギー消費実態調査および機器の使用に関する補足調査より
日本エネルギー経済研究所が試算（エアコンは2009年の冷夏・暖冬の影響含む）

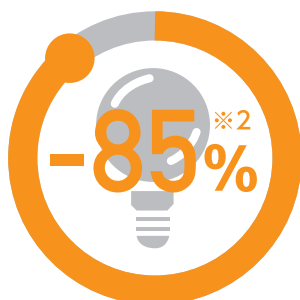
●省エネ家電に買換えると、大きな省エネ！

電気代も節約できる！



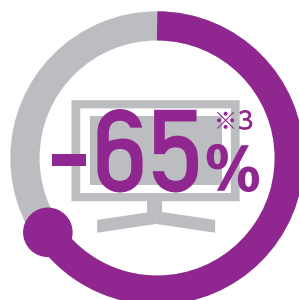
電気冷蔵庫
9年前と比べて
-43%

※1 定格内容積 401~450Lの9年前の冷蔵庫と最新冷蔵庫の比較



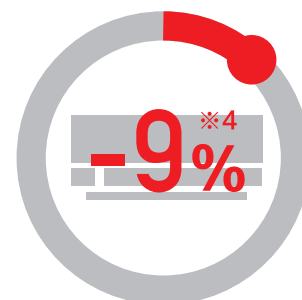
照明器具
電球をLEDに
-85%

※2 ほぼ同じ明るさの一般電球と電球型LEDランプとの比較



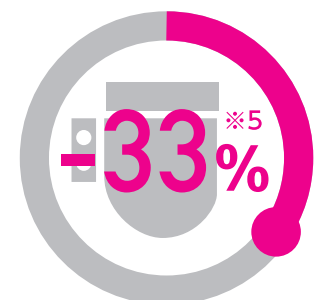
テレビ
8年前と比べて
-65%

※3 2007年の32V型液晶テレビと2015年の32V型液晶テレビの比較



エアコン
10年前と比べて
-9%

※4 期間消費電力量は日本工業比較 JIS C9612・2005に基づくAPFから算出された試算値です。なお、地域・気象条件等により値は変わります



温水洗浄便座
11年前と比べて
-33%

※5 2005年の製品と最新の製品の年間消費電力量の比較（瞬間式、節電機能を使用した場合）

●省エネ家電の選び方

「統一省エネラベル」で5つ星製品を選ぼう

本ラベル内容が何年度のものであるかを表示。

ノンフロン電気冷蔵庫はノンフロンマークを表示

省エネラベル

メーカーなどがそれぞれの製品の省エネ性能をお知らせしているものです。

年間の目安電気料金

エネルギー消費効率（年間消費電力量等）を分かりやすく表示するために年間の目安電気料金で表示。電気料金は、公益社団法人全国家庭電気製品公正取引協議会「新電力料金目安単価」から算出。



多段階評価

多段階評価基準は市販されている製品の省エネ基準達成率の分布状況に応じて定められており、省エネ性能を5段階の星で表示する制度です。省エネ性能の高い順に5つ星から1つ星で表示。トップランナー基準を達成している製品がいくつ星以上であるかを明確にするため、星の下のマーク（◀▶）でトップランナー基準達成・未達成の位置を明示。

※「統一省エネラベル」が表示される製品はエアコン、電気冷蔵庫、電気冷凍庫、テレビ、電気便座、蛍光灯器具（家庭用）です。2017年1月1日現在

